

2024年10月11日

各 位

会 社 名 株式会社日本エスコン
代表者名 代表取締役社長 伊藤 貴俊
(東証プライム市場・コード 8892)

2024年GRESBリアルエステイト評価結果に関するお知らせ

今般、2024年実施のGRESB^{※1}リアルエステイト評価における「ディベロップメント・ベンチマーク」(報告期間：2023年1月1日～2023年12月31日)において、「2 Stars」及び6年連続で「Green Star^{※2}」を取得いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、長期ビジョン2030の目指すべき方向性として「サステナビリティ経営」を掲げ、その活動の一環として、不動産セクターのESG配慮を測る年次のベンチマーク評価であるGRESBに2018年より毎年参加しております。

その結果、2024年GRESBリアルエステイト評価において、当社は、総合スコアのグローバル順位により5段階で格付されるGRESBレーティングで「2 Stars」を取得しました。また、ESG推進のための方針や組織体制などを評価する「マネジメント・コンポーネント」と新規開発・大規模開発に関して評価する「ディベロップメント・コンポーネント」の双方において優れた参加者であることを示す「Green Star」の評価を6年連続で獲得しました。

当社はこれまで、環境に配慮したZEH^{※3}対応のマンション開発をはじめ、地域の活性化を目指した地域密着型商業施設「tonarie」の開発、サービス付き高齢者住宅「マスターズヴェラス北海道ボールパーク」の開発を通じた医療・福祉への貢献、「企業版ふるさと納税」を活用した北海道北広島市への支援、「健康文化醸成チーム」による健康経営推進等、様々な角度からESG活動に取り組んでおります。



※1. GRESBは、不動産会社・ファンドの環境・社会・ガバナンス(ESG)配慮を測る年次のベンチマーク評価及びそれを運営する組織の名称であり、責任投資原則(PRI)を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に2009年に創設されました。

※2. 「ディベロップメント・ベンチマーク」における「Green Star」とは、「マネジメント・コンポーネント」及び「ディベロップメント・コンポーネント」の2軸のスコアによってプロットされ、その両軸とも50%以上の高評価を得た参加者へ与えられます。

※3. ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)とは、「外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることを目指した住宅」です。

当社ESGの取組み URL : <https://www.es-conjapan.co.jp/corp/esg/>
<本件に関する問合せ> 管理部 広報・IR担当 電話 03-6230-9308 以上